



身延清稜小だより

NO. 10

R3. 2. 24

校長 笠井安秀

＜学校教育目標＞

「進んで学び やさしい心を持ち 心身ともにたくましい児童の育成」

児童会 引き継ぎ

2月2日（火）児童会役員選挙が行われました。4・5年生の立候補者は、7人でした。それぞれの立候補者は、立候補の決意をするまでもに様々なことを考えたことと思います。選挙の期間中も責任者とともに自分の考えを全校に訴え、立会演説会でも自分の主張をしっかりと伝えていました。投開票の結果、令和3年度の役員3人が決まりました。

2月15日（月）には、令和2年度のまとめの児童総会がありました。今年度の児童会役員が主催する最後の児童総会でした。1年間を振り返り、来年度につながる会になりました。児童会役員を中心に今年度の身延清稜小学校をリードしてくれた6年生には、失敗をおそれずチャレンジすることの大切さを全校に伝えてくれたことに感謝します。

5年生は、新児童会役員を中心に、6年生や選挙に立候補したみんなの思いを大切にしながら新たな取り組みをスタートしています。



卒業に向けて

6年生が卒業の日を迎えるまで、あと1か月です。この1年間、身延清稜小学校の中心になって頑張ってくれました。

卒業に向けた自分の今の思いを、条幅紙に四字熟語で書きました。書いた条幅紙に自分の名前を書き、最後の印を押しました。印は篆刻篆書字典を見ながら自分でデザインし、自分で彫って作りました。「書」も「印」も地域の方の指導を受けながら、子どもたちは、小学校卒業という節目とこの地域で生きている自分を感じてくれたことと思います。



5年生中心の取組も始まっています

児童会役員選挙が、終わり5年生中心の児童会の取組も始まっています。

先日、来月の「6年生を送る会」に向けて、第1回の実行委員会が開かれました。新児童会役員の4・5年生は緊張しながらも堂々と会を進行していました。

実行委員会のあと、今年度身延清稜小学校をリードしてくれた6年生への感謝を込めた取組が、1～5年生の教室でスタートしています。



子どもたちは 元気に過ごしています

今年は、インフルエンザの流行もなく子どもたちは、毎日元気に登校できています。これも、ご家庭でのコロナウィルスへの感染予防がしっかりできているからだ感謝しています。

山梨県内でも、コロナウィルスの感染者が減る傾向にあります。その一方で、休日等の人出は多くなっている状況が見えてきています。まだまだ、コロナウィルスの感染拡大は収束したわけではありません。

学校でも手洗い・手指消毒の励行、3密を避ける等の基本的な感染予防を引き続き実施していきますので、ご家庭でも今後も感染予防をよろしくお願い致します。

